

神奈川県議会議員 石川ひろのり

県議会レポート 2022 vol. 25

石川ひろのり事務所 〒215-0011 川崎市麻生区百合丘1-5-4 米山ビル202
TEL 044-455-6611 FAX 044-455-6614

県議会控室 〒231-8588 横浜市中区日本大通1 神奈川県庁新庁舎7階
TEL 045-210-7650 FAX 045-210-8911

<http://www.hiro-ishikawa.jp/>  石川ひろのり 



危機感をもった児童虐待対策を求める。 社会問題対策特別委員会にて質疑

児童虐待の対応相談件数は、全国的に増加傾向にあり、神奈川県においても令和2年度は過去最多となる22,093件となっていることを受け、児童相談所の体制強化、学校等との連携強化について質疑を行いました。

児童相談所体制強化について

石川 増加する児童虐待相談に迅速・的確に対応するため、県所管域の児童福祉司等の専門職員の増員に取り組み、児童福祉司数が平成28年度70人であったが、令和3年には168人となったと報告があった。この**168人という数値は適正な人員数なのか。**

福祉子どもみらい局総務室管理担当課長（以下管理担当課長） 県所管域の児童福祉司の令和3年4月1日現在の配置基準は197人となっており、**配置基準に対し29人の不足**となっている。

石川 配置基準はどのようになっているのか。また、**令和4年度の基準人員はどのくらいか。**

子ども家庭課長 配置基準は、児童相談所所管人口4万人に1人と規定されている。また、この基準は令和4年度から所管人口3万人に1人と改定される予定となっている。これに加え、全国平均より児童虐待件数が多い当県については、加算配置が求められる。**令和4年度の配置基準は212人となっている。**

石川 増員しているとの報告であったが、実際は配置基準に達していない現状で、さらに**基準が厳しくなる。今後の採用計画はどのようになっているのか。**

管理担当課長 県としては福祉職全体で採用を行っている。採用試験を年2回開催、職務経験や知見をもった任期付き職員、児童心理の有資格者、福祉分野の経験者を採用するなど多様な人材の確保に努めている。

石川 県外で行われている合同会社説明会などに積極的に参加したり、資格基準を満たしている社会福祉士や精神保健福祉士などの中途採用なども積極的に行い、今現在の**児童福祉司への過度な負担の軽減、そして、何よりも子どもたちを守るために、配置基準に向けた積極的な採用の取り組みをいち早く検討するよう要望する。**

県所管域の小中学校等との連携について

石川 子どもみらい局から虐待に対するSNS相談カードを中学生、小学校1、2年生には配布したが、**コロナの感染媒介の心配等から小学校3年生から6年生には配布していない**との報告があった。教育委員会も合意の上でのことか。

子ども教育支援部長（教育委員会） 現段階において小学校3年生から6年生には配っていない。そのカード自体が教育委員会には届いていない。

子ども家庭課長 SNS相談カードについては、コロナの感染拡大のピークを迎えていたため、小学校3年生から6年生には**子どもみらい局として配布しないと判断し、県教育委員会には配布のお願いはしていない。**

石川 子どもみらい局の報告からはそのような解釈はできない。

コロナ禍で児童虐待だけではなく、さまざまな課題が浮き彫りになってきている。積極的に教育委員会に依頼をすべきであったと指摘しておく。かつ、小学校1、2年生には配布できて、3年生から6年生への配布はコロナ媒介を理由に遠慮してしまったということは全く理解できない。今日、特別委員会で直接、子どもみらい局と教育委員会に質疑を行った。早急に小学校3年生から6年生への対応を強く要望する。



子ども用SNS相談カード

活動報告

町内会「餅つき大会」

12月、虹ヶ丘地域で開催された「餅つき大会」に参加させて頂きました。町会でのお餅つきは3年ぶりとのこと。薪を使ってもち米を蒸し、臼・杵を使ってお餅をつく一連の作業も久しぶりでした。そして、地域の皆さんと声を掛け合いながら楽しくついたお餅はとても美味しかったです。また、町会の方から、薪を使った作業は、災害等が起こった際の炊出し訓練も兼ねているとお話も伺いました。伝統行事は地域の方々の親睦を図るだけでなく、防災活動にも役立てられています。



黒川竹行燈の会 展示即売会

12月、昨年に引き続き、黒川公会堂で開催された黒川竹行燈の会「展示即売会」にお伺いさせて頂きました。川崎市の中でも貴重な里山が残されている黒川地域。その里山に自生する孟宗竹を利用し、数年前より竹行燈の制作が行われています。会場では、竹行燈の優しく揺れる光が、訪れる方々の心を和ませてくれていました。



令和3年度「第2回麻生区総合防災訓練」

12月、王禅寺中央小学校・中学校で開催された令和3年度「第2回麻生区総合防災訓練」に参加させて頂きました。今回は新型コロナウイルスの影響によりWEBでの開催となり、会場を利用した開催は2年ぶりとなります。消防・警察・自衛隊・行政、そして麻生区内各地域の方々も参加されていました。会場では消防ヘリによる救助訓練、消火訓練、マンション防災講座なども行われ、体験をしながら学べる参加型の訓練となりました。訓練を通して、地域の連携の必要性、重要性を改めて感じました。



石川ひろのり プロフィール

1968年11月3日生まれ 横浜市出身。旅行会社、飲食業を約20年間経験。「行政とはサービス業である」との言葉に感銘を受け、37歳で衆議院議員岩國哲人事務所へ転職。その後、参議院議員公設秘書を経て、政策秘書資格を取得し参議院議員政策秘書を務める。衆議院議員笠ひろふみ秘書を経て、2015年4月神奈川県議会議員に初当選。麻生区在住。引きこもり支援相談士。
趣味：ジョギング（湘南国際マラソン大会6年連続出場。自己ベスト記録 3時間29分28秒） 家族：妻、子供一人
好きな言葉：「石の上にも3年」初めて社会人になる時に父から言われ「どんなに苦しくても耐えること。そこで初めて全体が見える」という言葉を今でも忘れない。

石川ひろのりの活動報告・委員会質問など詳しくはHPまたはFacebookにてご覧いただけます。

石川ひろのり 検索

ボランティアスタッフ募集

石川ひろのり事務所では 随時ボランティアスタッフを募集しています。広告用チラシ折り、ポスター掲示、街頭演説のお手伝いなど 短時間でもかまいません。皆様のご支援とご協力をお待ちしています。▶連絡先：TEL 044-455-6611

石川ひろのりの活動への
ご支援(個人献金)のお願い

石川ひろのりの活動にご協力賜りたくご案内させていただきます。なお、寄付は税額控除の対象となりますので、ご相談くださいますようお願い申し上げます。
▶石川裕憲後援会 【郵便局】払込取扱票にて(口座番号 00200-7-52777) 【銀行】三井住友銀行 新百合ヶ丘支店 普通 口座番号 6902358

石川ひろのりへのご意見・ご質問をお待ちしております。
FAX 044-455-6614

ご意見など

県政報告(タウンニュース掲載)



石川ひろのり

1968年11月3日生まれ / 横浜市出身 / サラリーマンを約20年経験 / 参議院議員政策秘書、衆議院議員 笠ひろふみ秘書など経験 / 麻生区在住

11月、川崎市選出県議員の会幹事として「令和4年度神奈川県予算編成に対する川崎市からの要望書」を黒岩知事に提出しました。その際、「柿生駅前南地区の市街地再開発事業」「防犯カメラ設置事業に係る補助金」等について知事に説明しました。

11月、川崎市選出県議員の会幹事として「令和4年度神奈川県予算編成に対する川崎市からの要望書」を黒岩知事に提出しました。その際、「柿生駅前南地区の市街地再開発事業」「防犯カメラ設置事業に係る補助金」等について知事に説明しました。

民権クラブ 県政報告vol.36
「県予算編成に対する要望書」知事に提出
柿生駅前南地区の整備など
神奈川県議会議員 石川ひろのり

石川ひろのり事務所
麻生区百合丘1-5-4
米山ビル202
☎044-455-6611
FAX 044-455-6614
石川ひろのり (後援)

「犯罪がなく安心して暮らすために最も重要なもの」という質問に対し「防犯カメラ等の防犯設備の

防犯カメラ設置補助に
ついては、平成28年度から
県・市協調による補助
制度が創設されていま
す。近年、川崎市でも地
域からの設置要望が大き
く、要望に応えられてい
ない現状となつていま
す。県による令和2年度
県民ニーズ調査によると
「犯罪がなく安心して暮
らすために最も重要なも
の」という質問に対し「防
犯カメラ等の防犯設備の

黒岩知事に要望書を提出

柿生駅前南地区の整備など「県予算編成に対する要望書」知事に提出
2021年12月24日号

駅頭・街頭活動

緊急事態宣言が解除された10月より、駅頭・街頭活動を再開しています。麻生区内の各駅にて、皆さまの通勤・通学時間帯を中心に活動報告をお配りしています。毎回多くの皆さまからお声掛けを頂戴し、地域の皆さまから直接お話を伺わせて頂ける活動となっています。ぜひお見かけの際には、ご意見、ご要望などをお聞かせください。

